

ふなばし三番瀬環境学習館 ワークショップ・イベント

東京湾最奥部の干潟「三番瀬」の生きものや環境、歴史について、楽しく遊びながら学ぶことができる施設です。干潟や野鳥のガイドツアー、地元食材を使った料理教室、季節のワークショップなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん！ 家族や友達とぜひ遊びに来てください♪

1(土)、2(日)

受付 ①10:00-12:00
時間 ②13:00-15:00



ちびっこかんたんアート 手形足形キーホルダー

きみの手形は何に見える？ 手形や足形をアレンジしたかわいいキーホルダーを作ったあとは、みんなの手形で大きな紙に絵を描いてみよう！

当日受付 | 料金 300円/セット(2個)
対象 未就学児とその保護者
定員 各回10セット(交代制) | 会場 多目的ホール

8(土)

10:00-12:00



三番瀬探検隊 干潟の生きものを探そう

干潟にくらす生きものたちを探しに行こう。スコップ片手に帽子をかぶって、さあ出発だ！

要事前応募 | 料金 利用料のみ

対象 どなたでも(小学校4年生以下保護者同伴)
定員 10組 | 会場 三番瀬干潟

9(日)

13:00-15:00



ふなばしを食べつくそう ふわふわ! いちごマシュマロ

船橋産のいちごを使って、三番瀬の生きものの形をしたマシュマロを作ろう！

要事前応募 | 料金 利用料+400円/セット
対象 年長以上(小学校4年生以下保護者同伴)
定員 8組 | 会場 キッチンスタジオ

15(土)

13:00-15:00



生きもののしくみを知ろう アサリ

アサリはどうやってエサをつかまえるんだろう。口はあるのかな。ハサミやピンセットを使って調べてみよう。

要事前応募 | 料金 利用料+400円/セット
対象 小学生以上(小学校4年生以下保護者同伴)
定員 8組16セット | 会場 キッチンスタジオ

15(土)、22(土)

19:00-20:20



天体観望会 星と潮騒の夕べ

波音に耳を傾けながら、三番瀬から見られる星や星座をお楽しみください！ ☆金星、火星、冬のダイヤモンド等

要事前応募 | 料金 100円/人
対象 どなたでも(中学生以下保護者同伴)
定員 10組 | 会場 展望デッキ

16(日)

9:00-11:00



三番瀬探検隊 ♪鳥くんと野鳥を探そう

プロバードウォッチャー「鳥くん」がガイドをつとめる野鳥観察会。フィールドスコープの映像をタブレットで共有！

要事前応募 | 料金 300円/人 中学生以下無料
対象 どなたでも(中学生以下保護者同伴)
定員 10組 | 会場 三番瀬干潟

春の特別展「ドキドキ! ひがた大迷路」

3/18(土)~4/9(日), 4/29(土祝)~5/7(日)



学習館に作られた巣穴の迷路にもぐりこみ、出口を目指そう! 大人も参加できる楽しいしかけが盛りだくさん。きみは無事にゴールできるかな? 会場 ふなばし三番瀬環境学習館 2F 研修室

チケット料金	一般	高校生	小・中学生	船橋市内在住 小・中学生	未就学児
お得なセットチケット	700円	500円	400円	300円	100円

■2歳以下 無料 ■特別展入場料のみ 400円 ■小学校4年生以下保護者同伴 ■迷路は靴を脱いでご入場ください(靴下着用必須) ■時間指定入場制。チケット購入時に利用時間をお選びください(①10:00-②11:00-③13:00-④15:00-)

特別展関連ワークショップ

3/18(土)

~4/9(日)

13:00-15:00

生きものタッチ
自由参加 | 料金 利用料のみ
定員 6名(交代制)
会場 2階観察コーナー



4/29(土祝)

~5/2(火)

受付 10:00-12:00
時間 13:00-15:00

ミニ迷路を作る
当日受付 | 料金 300円/個
定員 なくなり次第終了
会場 1階エントランス

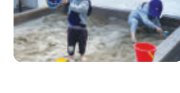


22(土)、23(日)

開場 10:00-12:00

時間 13:00-15:00

雨天中止



ちびっこ集まれ! すなば 潮干狩りごっこ

学習館のすなばで潮干狩りの練習をしよう! 金のホンビノスガイがかかっているかも……。

当日受付 | 料金 利用料のみ
対象 未就学児とその保護者
定員 4組(交代制) | 会場 学習館2階テラス

企画展「これでパッチリ! 潮干狩り2023」



4/18(火)~5/25(木)

アサリのとり方、持ち帰り方など潮干狩り前にも後にも役に立つ、潮干狩りの裏ワザが盛りだくさん!

料金 利用料のみ

企画展関連ワークショップ

休館日を除く

4/18(火)-4/23(日)、5/3(水祝)-

5/9(火)、5/17(水)-5/23(火)

潮干狩り終了時刻から30分間

三番瀬探検隊「ミニフィールドツアー」

当日受付 | 料金 無料 | 雨天中止

定員 30名 | 会場 三番瀬干潟

5/3(水祝)

~5/7(日)

受付 10:00-12:00
時間 13:00-15:00

三番瀬シェルボトル

当日受付 | 料金 300円/個

定員 なくなり次第終了

会場 1階エントランス



[応募締切] 開催日の1週間前17:00

[お申し込み先] 公式ホームページ内 Web フォーム (24 時間受付)

お電話の場合 047-435-7711 (9:00~17:00)



●応募多数の場合は抽選(結果は当落に関わらず連絡) ●締め切り日を過ぎても空きがある場合は延長 ●キャンセルの場合は必ず事前にご連絡ください。無断でのキャンセルが続きますと次回からのご参加をお断りさせていただく場合もございます。

※【有料スペース利用料】一般 400円 / 高校生 200円 / 小学生・中学生 100円 / 船橋市内在住・在学の小・中学生、未就学児 無料(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳またはミライIDのご提示によりご本人とその介護の方1名の利用料と駐車料金が免除になります) ◆友の会(お得な年間パスポート)や団体割引もごございます。詳細は当館ホームページをご覧ください。

エスディーズ SDGs 世界を変えるための17の目標

SDGsとは、国連が掲げる持続可能な世界を目指す国際目標です。環境学習館のワークショップに参加して、自分のできる取り組みから、目標の達成を目指してみませんか?



さばかんつうしん

さんばんぜかんきょうがくしゅうかん



ふなばし三番瀬環境学習館、ふなばし三番瀬海浜公園から、毎月情報やメッセージをたくさん掲載している「さばかん通信」。ぜひご利用ください。

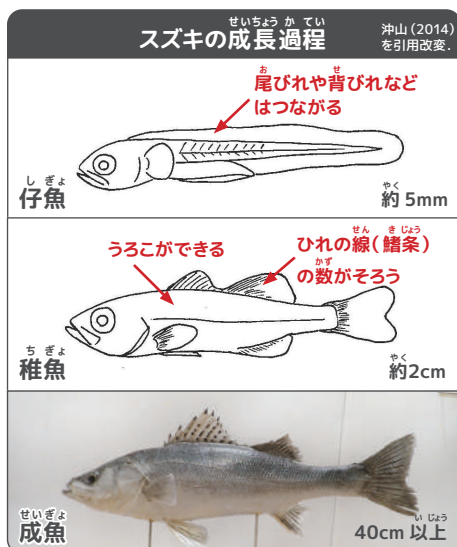
記事を書いた人
アテンダント 宮腰



長く三番瀬に通っていますが、私が三番瀬では初めて見る生きものをお客様が捕まえていることがまだまだあります。私も負けずに干潟へ出たいと思います。

今月のテーマ 三番瀬干潟の“新入生”

人間社会では忙しいこの季節、新しい生活が始まる方も多いでしょう。実は、三番瀬の魚たちにとっても大事な時期で、魚の子どもたちがまるで“入学”してきたかのように干潟に現れます。三番瀬の小さな魚たちについてご紹介しましょう。



魚の子どもってどんなの？

どんなに大きな魚も、小さく弱い子ども時代があります。魚の大人のことを「成魚」、子どものことを「稚魚」といいますが、厳密には成長段階によって名称が異なります。多くの種で、卵から生まれたばかりの魚は成魚とは異なる姿をしています。まるでオタマジャクシのようにも見える最初の状態を「仔魚」といいます。ここから成長して、「稚魚」となります。スズキの稚魚は春の干潟で群れているのを見ることができます。これ以降の、成熟するまでの期間を「幼魚」と言う場合もあります。さらに細かく分けることもできますが、だいたいこのような呼び方をされます。

三番瀬の魚は？

春の“三番瀬小学校”は“1年生”の魚がいっぱいです。冬から春に生まれた仔魚や稚魚が、干潟にやってくるのです。



すくすく育て！



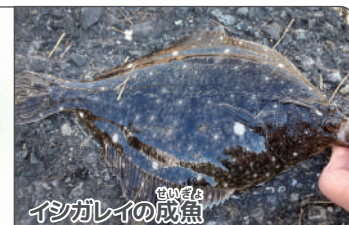
代表的な魚が「ボラ」です。とても大きくなる魚ですが、3cm前後の稚魚が銀色の体を輝かせながら群れで泳いでいるのを見ることができます。秋頃には10cmくらいに育っているはずですよ。

干潟から早々に“卒業”していく魚もいます。例えば「イシガレイ」の稚魚は春の間、10cmくらいまでを干潟で過ごします。餌をたくさん食べて無事に成長すると、浅い干潟から“卒業”するように沖の深い場所へ移動していき、夏には見られなくなります。

干潟は、大きな魚が子どものときに過ごす大切な場所であり、春は特にそれを実感しやすい季節です。図鑑などではなかなか見られない稚魚の姿を三番瀬へ見に来てみませんか？(宮腰)

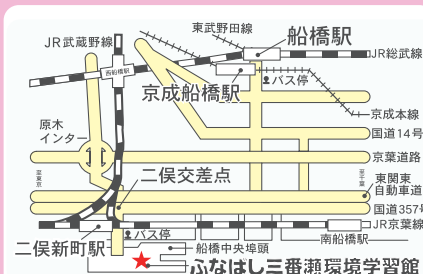


イシガレイの稚魚



イシガレイの成魚

[参考文献]・沖山宗雄(2014)日本産稚魚図鑑 第2版、東海大学出版会。



ふなばし三番瀬環境学習館

[開館時間]9:00~17:00 [休館日]原則月曜日(祝日・休日と重なった場合は次の平日) ◆春の長期休暇期間は開館 [アクセス]電車・バス:JR船橋駅・京成船橋駅、JR二俣新町駅から京成バスシステム「船橋中央公園」行終点下車 / 車:国道357号二俣交差点を「船橋中央公園」方面へ(駐車料金普通車:500円) [お問い合わせ]〒273-0016 千葉県船橋市潮見町40 ☎047-435-7711 [Eメール]pr@sambanze.jp 公式ホームページ:https://www.sambanze.jp/

野鳥インフォメーション

ユリカモメは三番瀬では秋の終わりから春にかけて観察することができます。小型のカモメの仲間、夏羽は顔が黒くなるのが特徴です。(大谷)

